

目次

- 2 県政フラッシュ
- 4 **特集1**
沖縄国際アジア音楽祭
musix2012開催!
- 6 **特集2**
万国津梁産業人材
育成事業について
- 8 **特集3**
あなたの子育て応援します!
- 10 飛び出せOKINAWA!!
ヒト・モノ・企業のグッジョブ
「株式会社ぬちまーす」
- 12 県のうごき1
新沖縄県環境基本計画(仮称)について
- 13 県のうごき2
新たな公益法人制度への早期申請を
- 14 情報ひろば お知らせ
- 16 つながりつづくよ人の輪地域の和
「宮古島市」

沖縄県広報誌「美ら島沖縄」について

沖縄県広報誌「美ら島沖縄」は、県の施策や情報をわかりやすく県民のみならずにお伝えする冊子です。公共機関や学校、銀行、病院など多くの方が利用できる施設でご覧になることができるほか、沖縄ファミリーマートの店舗、モノレール各駅で無料配布しています。

本号とバックナンバーは
県広報課ホームページで
ご覧になれます。

美ら島沖縄 検索

<http://www.pref.okinawa.jp/churahome/>

沖縄県知事公室広報課 TEL.098-866-2020

表紙について

次代へつなげたい沖縄

師匠から弟子へつなぐ「金細工」

首里王府の命により唐に留学し、飾り職人の技を修めて約500年の歴史がある。昔ながらの手法で作られているが、現在の悩みは、後継者がいない事。伝統を継承することは、毎日同じことをコツコツ続けること。そんな地味な作業でもやる気のある後継者を求めている。

(撮影協力:金細工またよし)

12/26 コシノジュンコ氏、仲井眞知事を表敬訪問



コシノジュンコさんと仲井眞知事の会談の様子

沖縄の魅力を全国に発信する「美ら島沖縄大使」として活躍中のコシノジュンコさんが県庁を訪れ、仲井眞知事に琉球海炎祭やかりゆしウエアについて、取り組み状況などを報告した。

会談の中でコシノさんは「琉球海炎祭では私のデザインした花火も上がる予定なので是非ご覧頂きたい。また、現在、浴衣とかりゆしウエアをコラボレーションした『かりゆし浴衣』のデザインも考案中である」と報告。

これに対し仲井眞知事は「琉球海炎祭やかりゆしウエアでのコシノさんのデザイン活動を通じて、今後とも沖縄の魅力を発信して欲しい」と今後のコシノさんの活躍に期待を示した。

12/26 函館豆記者団が仲井眞知事と大城教育長を取材



豆記者団と知事、教育長で記念撮影

北海道函館市の小学生14名の豆記者団が県庁を訪れ、仲井眞知事と大城教育長に取材を行った。豆記者団は、取材活動を通して、異なる地域の自然や文化、人々の暮らしに触れることで、相互の理解を深めることを目的としており、函館からの訪問は今回で35回目。

豆記者団を代表して4名が、「沖縄を初めて訪れた人にお勧めの観光スポットは?」「沖縄でも雪は降りますか?サンタクロースはサーフ

ボードでサーフィンをしているイメージですか?」「沖縄らしい給食のメニューを教えてください」「基地問題について県民や知事の思いは?」などの質問を行い、知事や教育長が笑顔で答えた。

12/19 イオン(株)との包括的連携協定締結



協定締結記者会見の様子

沖縄県とイオン(株)は双方がもつ資源を有効に活用し沖縄県の一層の地域活性化と県民サービスの向上などを目的とした包括的連携協定を締結した。

この協定により県とイオン(株)は、県産品の販路拡大のほか、環境保全活動や観光振興、自然災害対策、電子マネー「WAON」を活用した地域振興・社会貢献など幅広い分野で互いに協力して取り組んでいく。

記者会見で与世田副知事は「沖縄の自立的発展のため地域産業の活性化が必要。県の施策と連携し、相互が発展することを祈念している」と述べ、イオン(株)の村井専務は「優れた県

産品を自社ブランド化することにより売上げを伸ばし、中国や東南アジア諸国にも販路を拡大していきたい」と述べた。

12/20 沖縄県コザ児童相談所一時保護所が開所



参加者を前にテープカットを行う与世田副知事ら関係者

本県では、児童虐待件数が高止まりの状況にある中、一時保護を要する児童の増加に伴い、受け入れ体制の拡充を図ることが課題となっており、平成22年度より沖縄県コザ児童相談所敷地内に一時保護所の整備を進め、このほど開所した。

完成したコザ児童相談所一時保護所は、男子10人、女子10人の定員20人となっており、本県における一時保護所の定員増が図られることで、児童虐待などによる一時保護への対応体制がより整うことになる。

同施設の開所にあたり、開所式が行われ、県議会議員や市町村長のほか、関係機関など約120名が参加した。

与世田副知事は開所式で、「今後とも要保護児童対策を強化していきたい」と挨拶した。

12月・1月の動き



県政フラッシュ



13日	11日	10日	6日	4日	1月
表敬 在日米国大使首席公使 カート・トン氏	表敬 那覇商工会議所青年部「新年の集い」	海上自衛隊艦艇見学	平成24年那覇市消防出初式	平成24年那覇市新年祝賀名刺交換会	2012年「沖縄観光新春の集い」 連合沖縄「2012年新春の集い」
平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会
平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会
平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会
平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会
平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会
平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会
平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会
平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会	平成24年「新春懇談会」経済同友会

1月



26日	24日	22日	20日	19日	16日
表敬 「シン・シン」氏(美ら島沖縄大使)	要請 県宮古島市長 下地敏彦氏ほか	要請 共産党 ※平成24年度予算について	要請 コザ児童相談所一時保護所開所式	表敬 沖縄防衛局長 真部朗氏	要請 内閣官房長官 沖縄担当大臣 ※沖縄一括交付金について
函館豆記者による知事への取材	沖縄政策協議会	要請 県宮古島市長 下地敏彦氏ほか	要請 共産党 ※平成24年度予算について	要請 コザ児童相談所一時保護所開所式	要請 内閣官房長官 沖縄担当大臣 ※沖縄一括交付金について
函館豆記者による知事への取材	沖縄政策協議会	要請 県宮古島市長 下地敏彦氏ほか	要請 共産党 ※平成24年度予算について	要請 コザ児童相談所一時保護所開所式	要請 内閣官房長官 沖縄担当大臣 ※沖縄一括交付金について
函館豆記者による知事への取材	沖縄政策協議会	要請 県宮古島市長 下地敏彦氏ほか	要請 共産党 ※平成24年度予算について	要請 コザ児童相談所一時保護所開所式	要請 内閣官房長官 沖縄担当大臣 ※沖縄一括交付金について
函館豆記者による知事への取材	沖縄政策協議会	要請 県宮古島市長 下地敏彦氏ほか	要請 共産党 ※平成24年度予算について	要請 コザ児童相談所一時保護所開所式	要請 内閣官房長官 沖縄担当大臣 ※沖縄一括交付金について
函館豆記者による知事への取材	沖縄政策協議会	要請 県宮古島市長 下地敏彦氏ほか	要請 共産党 ※平成24年度予算について	要請 コザ児童相談所一時保護所開所式	要請 内閣官房長官 沖縄担当大臣 ※沖縄一括交付金について
函館豆記者による知事への取材	沖縄政策協議会	要請 県宮古島市長 下地敏彦氏ほか	要請 共産党 ※平成24年度予算について	要請 コザ児童相談所一時保護所開所式	要請 内閣官房長官 沖縄担当大臣 ※沖縄一括交付金について
函館豆記者による知事への取材	沖縄政策協議会	要請 県宮古島市長 下地敏彦氏ほか	要請 共産党 ※平成24年度予算について	要請 コザ児童相談所一時保護所開所式	要請 内閣官房長官 沖縄担当大臣 ※沖縄一括交付金について
函館豆記者による知事への取材	沖縄政策協議会	要請 県宮古島市長 下地敏彦氏ほか	要請 共産党 ※平成24年度予算について	要請 コザ児童相談所一時保護所開所式	要請 内閣官房長官 沖縄担当大臣 ※沖縄一括交付金について

12月

県政日誌



沖縄の人口・世帯の動き

人口	140万3,995人
※前月比938人増	
世帯	53万2,324世帯
※前月比604世帯増	
※平成23年12月1日現在	



沖縄国際アジア音楽祭
2012年3月16日～18日開催!



沖縄国際アジア音楽祭
2012年3月16日～18日開催!

Churashima Okinawa 2012.2

ミュージックス・クロスライブ 3/16(金)

桜坂セントラル
開場19:00 開演19:30
前売り3,000円 当日4,000円
オープニングアクト: ~愛・カナサ~
出演: Char



問合せ: ピーエムエージェンシー
TEL.098-898-1331

※3歳以上要チケット

プレイガイド: pmnet
ローソンチケット(Lコード:85027)、チケットぴあ(Pコード: 96)
e+(ファミリーマート) ※1月28日より一般チケット発売

ミュージックス・カンファレンス 3/16(金)

沖縄市民小劇場あしびなー
基調講演「音楽を取り巻くソーシャル
メディアの環境」

15:30~17:10 講師: 津田大介

パネルディスカッション
「海外進出のすすめ
~ミュージシャンの未来について考えよう!!」

17:30~19:10 コーディネーター: 渡邊ケン
パネリスト: 溝口浩司、仲間将太、他

ミュージックタウン音楽広場
「公開デモリスニング」

18:30~19:30

コメンテーター:

マーティ・フリードマン

(ギタリスト)

バンド必見! オリジナル音

源やMIX音源をマーティ氏

が生でチェック。

音源募集中!

詳しくはWEBで。

マーティ・フリードマン

無料

ミュージックタウン音市場ステージ 3/16(金)

「アジアの中の沖縄島唄~北風南風~」

開場18:00 開演19:00

前売り2,000円、当日2,500円

出演: 登川誠仁、日出克、大島保克、仲宗根豊
WeiWeiWuu、あんみ通、松田一利、里アンナ

N'Jami、知名勝、仲宗根"サンデー"哲

問合せ: キャンパスレコード TEL.098-932-3801

※3歳以下ひざ上無料

プレイガイド: ローソンチケット(Lコード:84844)、e+(ファミリー
マート)、コープあふれ、キャンパスレコード、普久原楽器、照屋楽器、
高良レコード、(社)沖縄市観光協会、ミュージックタウン音市場
(宝くじ助成金で実施します。)

3/17(土)

「ゆらぎ~唄い継がれる故郷~」

開場18:00 開演19:00

前売り3,000円 当日3,500円

出演: 元ちとせ、古謝美佐子
Suming(台湾)

問合せ: ミュージックタウン音市場

TEL.098-932-1949

※3歳以下ひざ上無料

プレイガイド: ローソンチケット(Lコード:84845)、
e+(ファミリーマート)、コープあふれ、キャンパスレ
コード、普久原楽器、照屋楽器、高良レコード、(社)
沖縄市観光協会、ミュージックタウン音市場

3/18(日)

「音槍~oTOraNcE~ vol.3 x musix」

開場15:30 開演16:00

前売り3,000円 当日3,500円

出演: キマグレン、Civilian Skunk、他

問合せ: スパイスプロダクション 098-936-5151

(平日10:00~18:00)

※チケットは予約枚数に達次第、終了とさせていただきます。

チケットの予約は、Civilian Skunk ホームページ

またはスパイスプロダクションにて受付致します。

・Civilian Skunk ホームページ → 問合せ → チ

ケット予約

http://civilianskunk.com



アウトドアステージ

沖縄市のミュージックタウン音楽広場
や、ゲート通りを中心にたくさんの音が楽し
めます! ピッグアーティストも登場。西原高校
のマーチングバンドによる演奏や、インディーズ
ミュージシャンによるロックやポップス、ダンスや
太鼓のパフォーマンス。また、アーケードステージ
(コザBOX前)では民謡の演奏も! ラストはゲート
通りと音楽広場で大フィナーレ!

無料



ディアマンテスLive
(ゲスト:琉神マブヤー)

3/16(金)

ミュージックタウン音楽広場 17:00~21:00

出演: ヘイリー・セールズ(カナダ)、HOTPINK(台湾)、他

3/17(土) 焼肉五苑・焼肉夢丸プレゼンツ

ミュージックタウン音楽広場 14:00~21:00

出演: 助六、少年レジスタンス、他

3/18(日)

コザゲート通り 12:00~20:00

アーケードステージ(一番街コザBOX前) 13:00~19:00

ミュージックタウン音楽広場 20:00~21:00

出演: マーティ・フリードマンバンド

ディアマンテス(ゲスト:琉神マブヤー)

西原高校マーチングバンド、Color's(ダンス)、鼓衆若太陽、他



ヘイリー・セールズ



西原高校マーチングバンド

Live! ライブハウスサーキット

1日ごとに各エリアのライブハウスで、musixならで
はの音楽が楽しめます。お目当てのミュージシャンが出
演するライブはもちろん、周遊チケットでエリアごとの
会場をハシコして盛り上がるのもオススメです。



さいやま商店



上間綾乃



ARIA

3/16(金) ライブハウスサーキット・那覇

桜坂劇場、D-set Cafe、バンターハウス

出演: 新良幸人 with サトウユウ子、下地勇、リクオ

かぐやひも、The Waltz、上間綾乃

国吉亮(Lilly) with ARIA、さいやま商店、他

3/17(土) ライブハウスサーキット・北谷

LIVE HOUSE MOD'S、SALT&PEPPER、ZAN

出演: BOOZE CLUB、カチンパ5、7!!、HOTPINK(台湾)、他

3/18(日) ライブハウスサーキット・コザ

7th HEAVEN KOZA、JET、オトラク、Music Bar Leyla、Sideways

出演: 鈴木一平、イクマあきら、ローリークック、上間綾乃

TR、国吉亮(Lilly) with ARIA、JUPITER、Shota、他

※時間・料金は会場によって異なります。

最新情報はWEBで! 出演アーティスト情報発信中

musix-okinawa.com

【沖縄国際アジア音楽祭に関するお問い合わせは】

沖縄国際アジア音楽祭実行委員会事務局

TEL:098-937-4020 (10:00~18:00・土日・祝祭日を除く) Mail:info@musix-okinawa.com



musix mobile

お問い合わせ

県文化振興課

TEL:098-866-2768

FAX:098-866-2122



アジアは音楽でつながる!

沖縄国際アジア音楽祭

~musix2012~開催! 3.16(金)~18(日)



登川誠仁

松田一利

里アンナ

元ちとせ



Civilian Skunk

WeiWeiWuu

古謝美佐子

屋内ライブステージ(16日~18日)

16日(金)は那覇市国際通り周辺、17日(土)は北谷町美浜、18日(日)は沖縄市コザ周辺のライブハウスで、ロック、ポップス、民謡、ジャズなど幅広いジャンルのライブをお届けします(有料)。

音市場ステージ(16日~18日)

島唄と三弦をテーマにしたコンサートや沖縄・奄美・台湾を代表するアーティストによる交流ステージなど、musixならではのスペシャルコンサートをお届けします(有料)。



屋外ライブステージ(16日~18日)



16日(金)と17日(土)は沖縄市ミュージックタウン音楽広場にて、18日(日)は歩行者天国にしたコザゲート通りにて特設ステージを複数設置し、県内外、海外からエンタリーしてきた多彩なアーティストによる「チャンプルー」なライブを展開。これからの音楽シーンを担う若手アーティストにとっては、まさに「音楽見本市」でもあります。また、ダンスや太鼓などのパフォーマンスステージやゲストアーティストによるスペシャルライブもあり、見所満載です。

無料ステージですので、どなたでも気軽にお楽しみいただけます。

※写真はmusix2010の様子

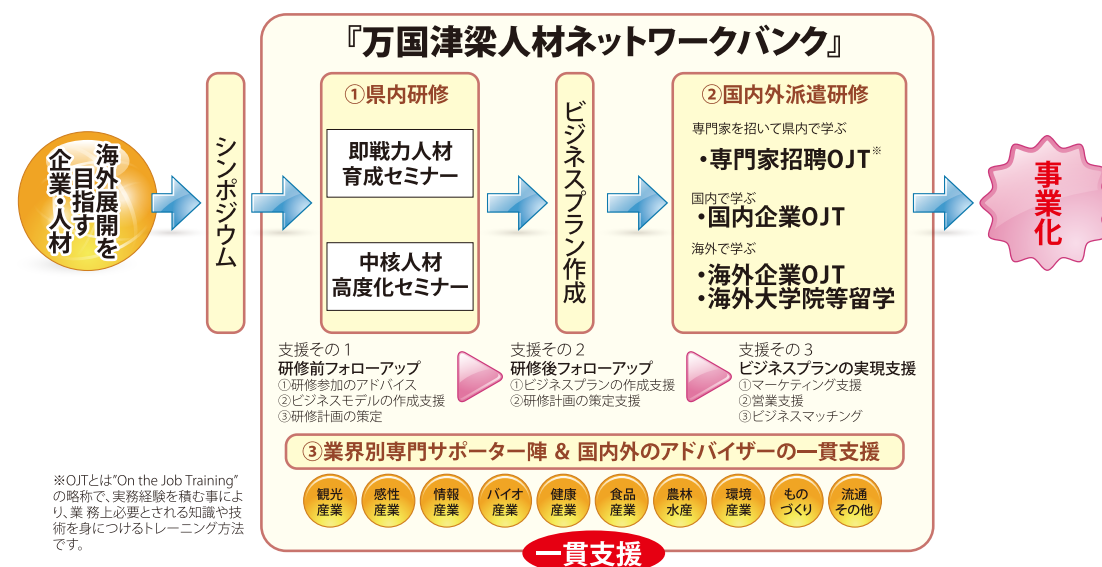
グローバル人材育成による産業振興 ～万国津梁産業人材育成事業について～

事業目的

かつて琉球には交易立国として海外交流の拠点を形成した時代がありました。沖縄の自立的な経済発展には、先人に学び、交流と共生を通じて世界につながる多様な産業分野の発展が不可欠です。このため県では、事業の海外進出、海外連携、海外企業の誘致など、海外事業展開を目指す企業や地域が必要とする、グローバル人材の育成を目指します。

沖縄県は、本土復帰後経済社会は着実に進展し、産業面においても観光や情報通信産業の集積など一定の成果があがっています。しかし、民間主導の自立型経済の構築は道半ばの状況にあります。

かつての琉球が「万国津梁」を掲げ海外交流の拠点を形成したように、今そのDNAを生かし、県内企業や産業分野が海外展開を目指す際に必要となる人材・知見・ノウハウなどを地域の産業資産として蓄積し、継続的な成果を創出する仕組み「万国津梁人材ネットワークバンク」の構築・運営を目指しています。



※OJTとは「On the Job Training」の略で、実務経験を積み事により業務上必要とされる知識や技術を身につけるトレーニング方法です。



県内企業による海外での工場開所式

事業概要

本事業は、今年度から概ね7年間にわたり事業費約11億円で、高度な専門性と国際性を有する産業人材の育成を図ることを目的に、海外展開を見据えた県内の中小企業等の従事者を主として、次の3つの支援を行います。①海外展開に必要な研修とあわせ、②国内外の先進的な企業へのOJT派遣や海外大学院等への留学派遣、③業界別専門サポーター陣と国内外アドバイザーによる一貫した支援などを実施します。

また、本事業等で育成された人材による、「万国津梁人材ネットワークバンク」を構築し、県内企業等の海外進出・海外展開を推進し、中長期的な事業実施による将来の沖縄の発展を担う人材の育成・連携を図っていきます。

1 県内研修（平成23年度～）

●即戦力人材育成セミナー	海外展開の基礎知識を学び、即戦力となる社員の育成を目的としたセミナー。
●中核人材高度化セミナー	海外展開を目指す経営者やマネージャークラスを対象とした、海外事業展開戦略の策定を支援するセミナー。

2 国内外OJT派遣、海外大学院等留学（平成24年度～）

●招聘型OJT研修	各ビジネス分野の専門家を県内に招き、企業のケースワークを行い、海外展開の実践的即戦的な指導を受ける。
●国内OJT研修	海外展開している国内企業に社員をOJT派遣し、海外展開のノウハウを修得する。
●国外OJT研修	国外の企業に社員をOJT派遣し、海外ビジネスの実務を経験するとともに、現地での人脈を構築する。
●海外大学院等留学	海外の大学院や研究機関などに留学し、商品開発やサービスの構築に必要な知識や技術を修得する。

※企業および研修希望者から海外展開ビジネスプラン、およびプラン実現に向けた国内外研修計画を提出していただき、その実現性を踏まえ、選考委員会において派遣研修員および支援対象企業を選考します。



企業の海外展開等を考えるシンポジウムの様子



海外での沖縄物産展の様子

3 万国津梁人材ネットワークバンク

●専門サポーターによる一貫支援

「観光」「感性」「情報」「バイオ」「健康」「食品」「農林水産」「環境」「ものづくり」「流通等」の10産業分野ごとの専門サポーターにより、ビジネスモデルの検討、県内研修・海外研修の実施、ビジネスプランの実現まで、一貫した支援を行います。

●多様な海外展開に対応した支援

海外展開は、海外への進出だけでなく、海外への支社・支店・子会社の開設は限りません。

本事業では、海外からの輸入や沖縄への企業誘致・誘客など、沖縄へ「引きこむ」ことも海外展開の一つのパターンとして考え、ビジネスプランの実現まで支援します。

誘致	進出
海外からの企業誘致、海外からの誘客	海外への支社・支店・子会社の開設
海外からの商品やサービスの輸入	海外への商品やサービスの輸出

検討段階	導入	検討中	準備中	事業化
人材育成モデル	エントリー	関心あり 検討したい	ビジネスモデルあり	安定売上 事業拡大中
産業人材	営業・幹部社員 専門職 営業・マーケティング	中核人材高度化セミナー (集中実践形式) 10人以上×5日間×2園域	専門家招聘型OJT 5人以上×2週間～3ヶ月	
地域人材	プロデューサー 専門サポーター	即戦力人材育成セミナー (集団研修形式) 50人以上×12講座	海外大学院留学 約10人 6ヶ月～2年	国内OJT研修 3ヶ月以内×10人 海外OJT研修 3ヶ月以内×15人

※語学研修については、県内研修には含まれていません

事業受託機関

万国津梁産業人材育成事業共同企業体
<http://www.bankoku-shinryou.jp>

株式会社 沖縄TLO 株式会社 沖縄ヒューマンキャピタル
株式会社 トロピカルテクノセンター 有限会社 産創研

支援などについての連絡先

株式会社 沖縄TLO

☎098-895-1701 ✉info@bankoku-shinryou.jp

お問い合わせ

県産業政策課

TEL:098-866-2330

FAX:098-866-2440

センター 連絡先一覧

那覇市ファミリー・サポート・センター
〒901-0155 那覇市金城3-5-4
(那覇市社会福祉協議会内)
TEL:098-857-8991

豊見城市ファミリー・サポート・センター
〒901-0292 豊見城市字翁長854-1
(豊見城市役所内) TEL:098-840-5633

浦添市ファミリー・サポート・センター
〒901-2121 浦添市内間2-18-2
(浦添市 地域福祉センター内) TEL:098-870-0073

宜野湾市ファミリー・サポート・センター
〒901-2710 宜野湾市野嵩1-1-1
(宜野湾市役所内) TEL:098-893-4411(内線458・461)

沖縄市ファミリー・サポート・センター
〒904-0004 沖縄市中央3-15-5(1階)
(パークアベニュー通り) TEL:098-921-1234

うるま市ファミリー・サポート・センター
〒904-2215 うるま市みどり町6-9-1
(みどりまち児童センター内) TEL:098-972-6229

名護市ファミリー・サポート・センター
〒905-0014 名護市港2-1-2
(名護市児童センター内) TEL:0980-53-3926

宮古島市ファミリー・サポート・センター
〒906-0013 宮古島市平良字下里442
(宮古島市働く婦人の家内) TEL:0980-73-5245

北谷・嘉手納・北中城ファミリー・サポート・センター
〒904-0032 沖縄市諸見里3-7-1(1階)
(ファミサポネット沖縄) TEL:098-894-2988

糸満市ファミリー・サポート・センター
〒901-0305 糸満市西崎1-35-2
(西崎太陽児童センター内) TEL:098-992-4228

南風原町ファミリー・サポート・センター
〒901-1104 南風原町字宮平697-10
(南風原町総合保健福祉防災センターちむぐくる館内)
TEL:098-889-3327

石垣市ファミリー・サポート・センター
〒907-0004 石垣市登野城1357-1
(石垣市健康福祉センター内) TEL:0980-87-0655

八重瀬町ファミリー・サポート・センター
〒901-0401 八重瀬町字東風平1318-1
(八重瀬町社会福祉協議会館内) TEL:098-998-4000

南城市ファミリー・サポート・センター
〒901-1206 南城市大里字仲間918
(南城市総合保健福祉センター内) TEL:098-882-8861

粟国村ファミリー・サポート・センター
〒901-3702 粟国村字東1088
(粟国村社会福祉協議会内) TEL:098-988-2045

与那原町・西原町・中城村三町村広域ファミリー・
サポート・センター準備室
〒901-1304 与那原町字東浜78-5ディアフラッツ
東浜101号
TEL:098-988-1914 ※平成24年4月開所予定です。

浦添市ファミリー・サポート・センター会員・
アドバイザーの生の声

【浦添市ファミサポ お願い会員 Mさん】

ファミリーサポートセンターには、これまで数回お世話になりました。
我が家は、夫婦ともに本土出身者であるため、沖縄には家族も親戚も旧来
の友人もおりません。しかも、ふたりともフルタイムで働いているので、子ども
の急な発熱で保育園から呼び出された時は、本当に困っていました。さらにそ
れ以上に大変だったのは私達夫婦が病気で倒れたときです。これまでは高い
飛行機代をかけても、実家の両親に助けてもらうより仕方ない事が度々あり
ました。

そんな中でのファミサポの利用は、本当に有難いものでした。初めて利用し
た時は、事前打合せをする間もない程、あまりに急だったのですが、センター
の迅速かつ丁寧な対応に安心してお任せすることができました。

子どもも会員宅では、本当の孫のようにかわいがって頂き、楽しく過ごす事
ができたようです。二度目にお世話になったお宅では、その後預けた際に撮っ
てもらった写真を送って頂き、そのお心遣いには大変感動いたしました。

今後も子ども家族のような者の為にも、センターの益々のご発展と継続を
期待します。今後もよろしくお願い申し上げます。

【浦添市ファミサポ まかせて会員 Yさん】

サポートを行った日は、日常生活と異なった変化があり、お役に立てる喜び
と、ゆとりを持って保育できることで、楽しい数時間を過ごすことができ感謝し
ています。

自分自身の子育て中は、時間的、精神的にもゆとりなく過ごしてきたことに
反省… 子どもの純真さに触れ、エネルギーを沢山もらい、活力が湧きます。ま
た、夫婦で協力し、サポートできるのも楽しみです(ご夫婦でまかせて会員)。

ファミリーサポートセンターの活動を通して、地域の若いお母さんたちと顔
見知りになって交流をもてて良かったと思います。

【浦添市ファミサポ アドバイザー 前仲里さん】

行政による子育て支援において、働く女性の就労支援
を目的とした保育事業や親子の居場所、仲間作りを目的
とした家庭保育の支援は充実していますが、これまでは
どちらかを対象とした事業というように区別されていま
した。そのため、従来の保育事業では補完できていない
部分を補おうという新しい取り組みとして始まったファミ
サポ事業にとっても魅力を感じています。

全県的にみても子育てをめぐる環境の変化は著しいものがありますが、浦
添市は若い就業世帯がほとんどのため、核家族や宿舍などに居住する通勤族
が多く、子育て支援者が身近にいない状況が多くみられます。

会員の声にあるように、何も特別な事をする援助ではなく、親の代わりと
なって、親ができない部分を援助するファミサポ事業は、子育て家庭が家族と
して正常に機能することができる土台作りとしての役割を担っており、家庭で
の子育て環境を整えるためのお手伝いだと思います。

それが、親が安心して子育てでき、子どもにとってもよい環境でのびのび育
つことができるという事に繋がっていると思うのです。

センターの依頼会員が提供会員との関わりの中で得るものは多く、また、提
供会員にとっても生きがい作りに繋がっているようです。

同様に、アドバイザーとしては、様々な家庭環境や抱える問題も異なる各家
庭への対応を通してあらゆる事を学ぶとともに、支援家庭と共に私も育ってい
る気がしています。

ファミサポによって築かれた「輪」は、子どもたちが親となっても続いていく
と考えており、そのような事業に携われている事に感謝しています。



～みんなでつながろう!ファミ・サポの“わ”～

平成24年4月から与那原・西原・中城ファミリー・
サポート・センターが開所予定です

育児の手助けをして欲しい方と、
育児の手助けをしたいと思つてい
る地域の同士が会員となつて行つ有
償ボランティアのしくみです。子ど
もの一時預かりや保育施設への送迎
などの育児支援、保育サポート講習
会・会員同士の交流会、子育てに関
するアドバイスなどを行っています。

1. ファミリー・サポート・
センターとは

かつて育児は地域や親族に支えられてきました。しかし、最近は核家
族化が進み、こうした助け合いが困難になってきています。「急な仕事
で子どもを迎えに行けない」「この日は子どもの面倒を見る人がいな
い」など突然の「どうしよう」に出会う事は多いと思います。そんな時の
安心のためにファミリー・サポート・センターがあります。県では仕事な
どと育児を両立できる環境づくりのためファミリー・サポート・センター
の設置促進に取り組んでいます。

2. ファミリー・サポート・
センターのしくみ

センターは、事務局として会員同
士の調整を行う「アドバイザー」、
サービスを受けたい「依頼会員」、
サービスを提供する「提供会員」の
三者で構成されています。育児の援
助を受けたい方、援助を行いたい方
はセンターに申し込むと会員にな
れます。特別な資格などは必要あり
ません。援助を受けることを行つこ
との両方を希望する場合には両方
会員になることもできます。

依頼会員 (おねがい会員)

子育ての手助けをして欲しい方で、センターが設置さ
れている市町村に居住または通勤している方

提供会員 (まかせて会員)

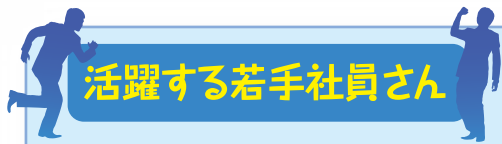
自宅子どもを預かることのできる健康な方でセン
ターが行う講習会を受けた方

両方会員 (どっちも会員)

「おねがい」と「まかせて」の両方できる方

※サポートの対価として、一時間あたり六百円から七百元
の報酬(利用料金)をまかせて会員に支払います。

ファミリー・サポート・センター
アドバイザー(事務局)



活躍する若手社員さん

世界に認められる
塩づくりに携われるのは
大きなやりがい。

株式会社 ぬちまーす
製造部 高安 亮 さん



若手社員の高安亮さんを
紹介します！



コンピュータで制御された工場で行う
高安亮さん

琉球大学の機械システム工学科を卒業し
3年前に入社。工場では塩の乾燥を行う機械
のメンテナンスや作業効率の向上を担当。
品質の安定を図ることが第一で責任は重い
ですが、沖縄に素晴らしい塩があることを
日本中の人に知ってもらいたい。いつか
世界中へはばたく塩になればうれしいです
ね。自信は大いにあります！

しかし、露地栽培が減り、食の欧
米化もあって県民のミネラル摂取は
減少。日本人の慢性的なミネラル不
足が生活習慣病の原因のひとつだ
と警鐘を鳴らす専門家もいます。
高安さんは、三十七億年前に生命
が海で生まれ、母親の羊水が海水に
近いことを挙げ、「人の体内には海
があるが、それが失われつつある。

体内のミネラルバランスを整えるこ
とが県民、ひいては人類を救うこと
につながる」と企業として大きな使
命を掲げます。
「ぬちまーすは塩分が少なく、カ
リウムの作用でナトリウムが体内

人類を救う塩として企業の
信念・姿勢をアピールしたい

飛び出せ!! OKINAWA みんなで
グッジョブ運動

ヒト・モノ・企業のグッジョブ

沖縄を飛び出し、県外や海外で認められている
ヒトやモノ・コト、企業のあふれる
パワーをお届けします。

株式会社
ぬちまーす



ミネラル豊富な塩は、
国内外の栄えある賞を
受賞しています。

今回のグッジョブは
「株式会社 ぬちまーす」が
主役です。

宮城島の海を見下ろす高台に立つ
「株式会社ぬちまーす」



ぬちまーすの関連商品が販売されているショップ

に残らない。従来の塩とは全く異な
るので摂取量の目安も従来とは異
なっており「当然」と高安さん。講演や執
筆活動を積極的に行い、海のミネラ
ルバランスを持つぬちまーすの広報
や周知を徹底したいと考えていま
す。また、製造のムダを省くなどし
てコストや単価を下げる努力を行
い、一人でも多くの消費者の求めや
すさ、使いやすさを追求すること
も忘れません。美ら海のミネラルが人
類を救う力となるか、今後の同
社の動向から目が離せません。



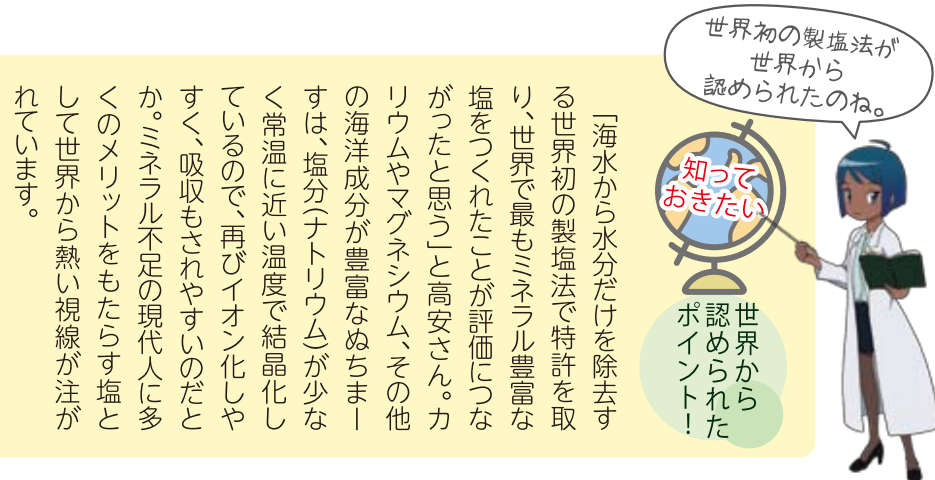
株式会社 ぬちまーす
代表取締役社長
高安正勝さん

四方を透明度の高い美しい海に
囲まれている沖縄県。株式会社ぬち
まーすでは、海水の粒を細かな霧状
にして瞬時に乾燥させる「常温瞬間
空中結晶製塩法」で、世界十三カ国
で特許を取得。従来の塩づくりでは
失われるにがりのカルシウムやカ
リウム、マグネシウムなどの海洋成
分がそのまま残った同社の塩「ぬち
まーす」は、二〇〇〇年二月にミネ
ラル含有種十四種類でギネスに認
定されました。
ミネラル含有種は現在二十一種で、
世界的な食品の品評会、モンドセレ
クションでも金賞・最高金賞を連続
受賞したほか、文部科学大臣表彰・
科学技術賞、特許庁長官表彰(知財
功労賞)など国内外の栄えある賞を
受賞。昨年八月には台湾の大手飲
料・サプリメントメーカーがスポー
ツ飲料の原料としてぬちまーすを
輸入するなど、世界から注目されて
います。

美ら海と世界初の特許技術が
育む「ミネラル世界の塩」



世界初の「常温瞬間空中結晶製塩法」
で完成した21種のミネラルを含む「ぬ
ちまーす」



世界初の製塩法が
世界から
認められたのね。

知って
おきたい
世界から
認められた
ポイント！

「海水から水分だけを除去す
る世界初の製塩法で特許を取
り、世界で最もミネラル豊富な
塩をつくれたことが評価につな
がったと思う」と高安さん。カ
リウムやマグネシウム、その他
の海洋成分が豊富なぬちまー
すは、塩分ナトリウムが少な
く常温に近い温度で結晶化し
ているので、再びイオン化しや
すく、吸収もされやすいのだと
か。ミネラル不足の現代人に多
くのメリットをもたらす塩と
して世界から熱い視線が注が
れています。

健康に直結している
ミネラル分の大切さ

「東南アジアのある国から、常温
瞬間空中結晶製塩法で塩をつく
て欲しい」との依頼があったが、現
地の汚れた海を見て「この海水では
できない」と断った。沖縄の海の美し
さを再認識し、ぬちまーすが沖縄だ
からこそできた塩だと確信したと
話すのは、株式会社ぬちまーす代表
取締役社長でこの製塩法の発案者
である高安正勝さん。
台風が多い沖縄では、海のミネラ
ルを多く含んだ暴風雨が降り注い
だ畑や土壌の作物からミネラル分
を摂取でき、それが健康長寿につな
がってきました。



ギネス認定やモンドセレクション金賞、文部科学大臣表彰・科学
技術賞など、国内外の数多くの賞を受賞

新沖縄県環境基本計画(仮称)について

『豊かな自然環境に恵まれたやすらぎと
潤いのある沖縄県』の実現に向けて

県では、新沖縄県環境基本計画(仮称)の策定作業を進めています。
この基本計画は沖縄県環境基本条例に基づき策定する県の環境政
策の基本となる計画であるとともに、平成22年3月に策定した「沖縄
21世紀ビジョン」を環境面から推進するための計画です。

○沖縄県環境基本計画の
成果と課題

県は、これまで、平成15年4月に
策定した沖縄県環境基本計画に基
づき各種の環境施策を展開してき
ました。その結果、自然公園区域や
ラムサール条約登録湿地の増加、
河川水質環境基準達成率の向上、
廃棄物の排出削減など一定の効果
を上げることができました。

しかしながら、依然として貴重
種の生息環境の悪化、赤土等の流



健全なサンゴ礁



やんばるの森

○新沖縄県環境基本計画(仮称)の
策定と基本的考え方

この様な状況を踏まえ、現在、
県では、これまでに実施してきた

出、オニヒトデ大量発生等による
サンゴ礁の衰退など様々な問題
を抱えているほか生物多様性の
保全、海岸漂着物問題など、新た
に取り組みを強化すべき課題や
環境に対する県民の意識、ニーズ
も大きく変化しています。

新たな公益法人制度への早期申請を
～公益活動を推進している公益法人の皆様へ～

公益法人(従来の社団法人及び
財団法人で、現在は特例民法法人
という。)は、行政や企業等では満
たすことのできない社会のニーズ
に対応する多様なサービスを提供
しており、本県の社会経済の中で
大きな役割を果たしています。

また、公益法人で勤務する職員
や社員、理事等の関係者も多く、県
内における公益活動の推進や雇用
の確保などに貢献しています。

○公益法人の活動内容

公益法人とは、公益(広く社会の
役に立つこと)を行う法人として、
①公益に関する事業を行うこと、
②営利を目的としないこと、③主
務官庁の許可を得ることの要件を
満たして設立されています。

沖縄県内でも、育英・奨学金事
業、保健・衛生・医療事業など、多
くの公益活動が公益法人によって
行われています。

○新公益法人制度

民間による非営利の活動を活発
にし、「民による公益」を増進するた
め、平成20年12月1日から「新公益
法人制度」がスタートしています。

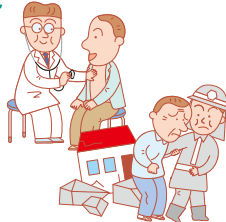
新制度では、「一般法人」と「公益
法人」を設立することができ、「公益
法人」の設立は、法務局に登録する
ことで簡便に設立できます。

また、新たに設立された「一般法
人」は、沖縄県に申請を行い、基準
を満たすと認められれば、公益認
定を受け「公益法人」になることが
できます。

一方、従来の公益法人が、「一般法
人」もしくは「公益法人」に移行す
るためには、平成25年11月30日ま
でに沖縄県に申請し、その上で、認
定又は認可を受ける必要があります。
申請を行わなかった場合には
解散となります。

基準を満たしているかどうかにか
つては、民間の有識者による沖
縄県公益認定等審議会によって、
中立・公正な審査が行われ、沖縄県
が最終的に判断します。

「公益法人」には、高い公益性が
求められる一方で、税制上の優遇措



施策の成果について点検・評価を
行うとともに、県民や事業者、市
町村、NPO団体に対するアン
ケート調査を実施するなど、平成
24年度末で終了する沖縄県環境
基本計画に代わる新たな基本計
画の策定に向けた作業を進めて
いるところです。

なお、策定にあたっての基本的
な考え方は次のとおりです。

①沖縄県環境基本条例に
基づく計画

沖縄県基本条例第8条に基
づき環境の保全及び創造に関す
る施策を総合的かつ計画的に推
進するための基本計画です。

②沖縄21世紀ビジョンを
環境面から推進する計画

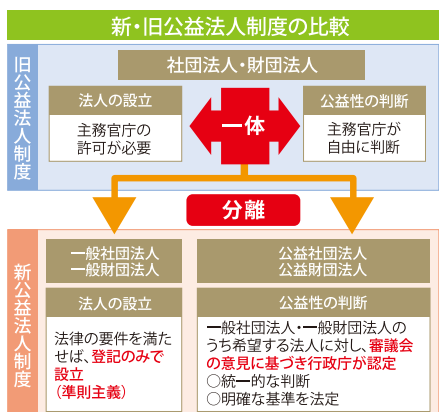
「沖縄21世紀ビジョン」で掲げ
た環境にかかると将来像「沖縄ら
しい自然と歴史、伝統、文化を大
切にする島」の実現を環境面か
ら推進する計画です。

③今日的な環境問題に
対応した計画

これまでに取り組んできた
環境問題に加え、生物多様性、
海岸漂着物問題など、今日的な
環境問題に対応するための計
画です。

置などが設けられています。

また、「公益法人」への寄附金に
ついて税額控除制度が新たに創設
され、小口の寄附者にとって減税効
果が大きくなっており、県民の皆
様も、この機会にぜひご活用
ください。



○新制度への移行状況

新制度への移行期間5年のう



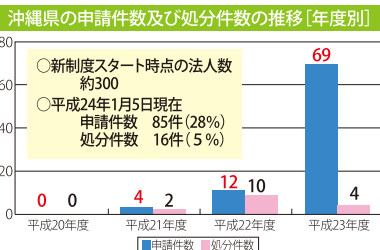
新沖縄県環境基本計画検討委員会の様子

○沖縄の環境について考えてみま
せんか

新沖縄県環境基本計画(仮称)
を策定するため学識経験者、事業
者、関係団体、県民(一般公募、関係
行政機関等を委員とする新沖縄県
環境基本計画(仮称)検討委員会
を設置し、検討を行っています。

検討委員会は公開です。どなた
でも傍聴できます。また、検討内
容は県環境政策課のホームページ
等で公表しています。

今後、パブリックコメントやシ
ンポジウムなどを通して県民の
皆様の意見をいただく予定です。
あなた自身とあなたの大切な
人の幸せのため、そしてこれか
らの沖縄の将来を担う子供達のため
に、沖縄の環境について考えて
みませんか。



ち、3年が
経過し、残
りは2年を
切っていま
すが、申請
及び処分が
遅れている
状況です。

○県の取組

県では、各法人の事情に応じた
個別相談(定例・臨時・出張)を行
うとともに、審議会の開催を増や
すなど、相談体制・審査体制の整
備・強化に努めていますので、公益
法人の皆様には、早期の申請をお
願いします。

また、県民の皆様には、公益活動
を応援する立場から、公益法人へ
の理解と支援をお願いします。



沖縄県公益認定等審議会委員[第二期]	
氏名	職名
渡名喜 庸安(会長)	琉球大学大学院法務研究科長
當真 良明(会長代理)	弁護士
糸村 和哲	公認会計士
上江洲 純子	沖縄国際大学准教授
金城 智登	弁護士
幸地 啓子	税理士
西村 オリエ	弁護士



イベント

宝くじおしゃべり音楽館

- 公演名 「宝くじおしゃべり音楽館」想いのスクリーンミュージック」
- 日時 2月4日(土)午後6時半開演
- 場所 宜野座村文化センターがらまんホール
- 入場料 全席自由 一般2,500円
高校生以下1,500円(当日券はいずれも500円増)
- ※4歳のお子様からご入場できます。
- 問合せ 宜野座村文化センター
☎098-983-2613

沖縄青少年科学作品展

- 日時 2月11日(土)～12日(日)
午前10時～午後5時
- 表彰式 2月11日(土)午前10時～12時
- 場所 浦添市民体育館
- 内容 児童生徒の科学研究作品展示、科学実験ステージショー、チャレンジ実験、電力エネルギーコーナーなど

お知らせ

健康おきなわ21推進大会

- 「知って欲しいストレス対処へのヒント」と題し、働き盛りのこころの健康づくりについて情報発信します。
- 日時 2月15日(水) 午後1時～4時30分
- 場所 読谷村文化センター鳳ホール
- 内容 健康づくり実践優良団体・個人の表彰、演芸集団FECによるアトラクション、パネルディスカッションなど

各施設行事予定表

県立博物館・美術館

☆休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)
☎098-941-8200

◆移動展 in 宮古島

期 間：2月3日(金)～2月5日(日)
場 所：宮古島市中央公民館 及び 宮古島市総合博物館
入場料：無料

◆博物館文化講座

「琉球料理と食育」
講 師：松本 嘉代子
日 時：2月18日(土)
午後2時～4時(午後1時30分開場)
場 所：博物館・美術館3階講堂
定 員：当日先着200名
参加費：無料

県立図書館

☆休館日：2月21日(火) ☎098-834-1218

◆県立図書館新収蔵資料展

期 間：2月17日(金)～26日(日)
平 日 午前9時～午後7時
土・日 午前9時～午後5時
場 所：沖縄県立図書館3階 視聴覚室
内 容：新たに受け入れた沖縄関係貴重資料鄭嘉訓の書や、県内石碑の拓本など約350点。入場無料

◆オモシロ琉球の歴史

講 師：上里隆史(早稲田大学琉球・沖縄研究所招聘研究員)
日 時：2月18日(土) 午後2時～(午後1時30分受付)
場 所：沖縄県立図書館 3階ホール
内 容：沖縄県立図書館貴重資料デジタルアーカイブ普及活用事業第4回講演会。話題の若手歴史家が、初心者でもわかりやすく、琉球王朝の知られざる一面をあぶり出します！
定 員：100名(予約制) 入場無料！

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29			

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

沖縄県有形文化財指定記念

- 内容 商品展小会や工場見学、講演会など
- 問合せ 中城港湾開発推進協議会(うるま市企業立地雇用推進課内)
☎098-965-5611
県企業立地推進課
☎098-866-2770
- 日時 2月21日(火)～3月11日(日)
午前9時～午後5時
- 日時 3月10日(土)午後1時半～(受付1時より)
- 場所 埋蔵文化財センター研修室
- 内容 うるま市字石川の「古我地原貝塚」および竹富町字波照間の「下田原貝塚」からの出土品が、考古資料としては初めて県有形文化財に指定されました。これらが指定された経緯やそれぞれの遺跡や出土品の特徴などを当時の発掘状況を交えながら詳しく解説します。
- 備考 入場無料。文化講座は先着140名。事前予約不要。直接会場へ。
- 問合せ 県立埋蔵文化財センター
☎098-835-8751

募集

平成24年度研修生募集

- 受付期間 3月1日(木)～3月30日(金)
- 研修期間 5月7日(月)～10月31日(水)
- 応募資格 工芸関連企業従事者、又はこれから従事しようとする方で県内に3ヶ月以上居住する者、又は県内に本籍を有する者。

診療費未納整理強化月間

県立病院では、診療費の支払が遅れている方々に対し、早期納入を促すため、「診療費未納整理強化月間」を実施しております。お送りしている納入通知書を使用して、診療を受けた病院が最寄の琉球銀行で納めていただくようお願いいたします。

●期間 2月1日(水)～2月29日(水)

●問合せ 県立病院課
☎098-866-2832

統合リゾートシンポジウム

国際観光におけるカジノを含む統合リゾートの有効性等について考えるためのシンポジウムを開催します。

●日時 2月8日(水) 午後2時～5時

●場所 沖縄コンベンションセンター

●対象 一般県民

●問合せ 県観光政策課
☎098-866-2763

県広報課からのお知らせ

2月 放送予定

- 4日・5日 / グローバル人材育成による地域おこし
- 11日・12日 / 沖縄科学技術大学院大学について
- 18日・19日 / 沖縄県公文書館について
- 25日・26日 / 工芸技術支援センターについて

テレビ放送時間 / RBC ㊦6:45 QAB ㊦25:55 OTV ㊦6:45

詳しくはホームページへ 沖 縄 県 検 索 トップページ ▶ 広報・広聴について ▶ 広報誌、テレビ番組、県政出前講座等

県広報課 〒900-8570 那覇市泉崎 1-2-2 TEL.098-866-2020 FAX.098-866-2467 kouhou@pref.okinawa.lg.jp

ラジオ県民室

お昼のひととき、県が実施する行事や募集のお知らせなどを行っています。

放送時間／毎週月曜日～金曜日
ラジオ沖縄 (864KHz) 11:50～11:55
RBC i ラジオ (738KHz) 11:55～12:00
F M 沖 縄 (87.3MHz) 12:55～13:00

県政出前講座実施中

現在、96種類の講座を提供中！
県の職員が講師として出向きます。
詳しくはホームページをご覧ください。



県民愛唱歌県民アンケート

あなたの選ぶ県民愛唱歌「うちなあかなさうた」の募集。

期 間 1月15日(日)～2月15日(水)

- ホームページからも応募できます！

沖縄県広報課 検 索

- FAXでもOK! 098-866-2467

問合せ 県広報課 ☎098-866-2020



アンケート用紙・回収箱は、県の各機関(本庁舎、南部・中部・北部合同庁舎、宮古・八重山事務所、県立博物館・美術館等)、市町村役場、ファミリーマート、ローソン各店舗(一部店舗除く)に設置しています。

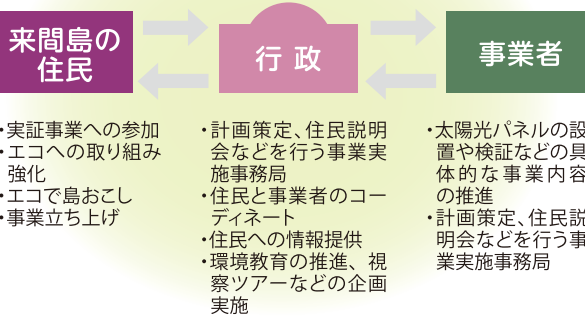
あなたも参加してね!!





実証事業が拓く地域の可能性を熱く語るエコアイランド推進課の高里さん(左)と富浜さん

宮古島市来間島再生可能エネルギー100%自活実証事業



出にもつなげていけたら」と同市の未来展望を語るのは同課の高里さん。

地理的なデメリットが、いち早く最先端の再生可能エネルギーの実証事業へ乗り出すことに。宮古島市来間島の循環型社会構築へ向けた道のりは、まっすぐ進んでいけるように、明るく照らされています。

来間島の挑戦は、アジア島しょ地域における再生可能エネルギー利用のヒントにもなるのね！

編集後記

ここ最近曇りや雨の日が続いて、沖縄地方の日照時間は平年に比べてかなり少ないそうです。天気が悪いと気分も沈みがちですが、もっと問題なのが運動不足。外でランニングするのも天気を理由にサボってしまうため、正月太りが全く解消されません。晴れたらね・・・とつつい先延ばしにしています。(kai)

平成24年2月1日発行 第36巻2号通巻437号

沖縄県広報誌 美ら島沖縄

企画・編集・発行 沖縄県知事公室広報課
〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2 TEL.098-866-2020

アンケート

「美ら島沖縄」の感想をお聞かせください。

- ▶ パソコンはこちら
- ▶ 携帯電話は、右のQRコードから



地域動力へ 環境保全、雇用創出、人口増加、島を動かす エネルギーへ

電力需要のピーク時や台風など、非常時の電力確保につながる蓄電池などの最適容量の検証も含め、来間島での実証事業は、地産地消の電力エネルギーの在り方、CO₂排出の大幅削減、同事業の視察を含めた同島PRなど、島の活性化にもつな

島センターで事業メリットを伝えていきます。発電モニターを見れば理解しやすいし、太陽光の説明パネルの設置も予定しています」と同事業認知へ向けての取り組みに声を弾ませます。

再生可能エネルギーって、すごいね！

「来間島の次は、宮古島全体へ、沖縄本島へ、日本へ、そして、似たような島がたくさんある南太平洋や東南アジアへ、同じような取り組みが広がるといいなと思っています」と語るのは、宮古島市の企画政策部エコアイランド推進課の富浜靖雄さん。「この電力の地産地消を実証事業終了後も継続できるように、利益がでる仕組みづくりを。そして、産業や雇用創



来間会長の自宅に備え付けられた太陽光パネル

水資源や自然環境の保全活動を推進する島として平成二十一年にエコアイランド宣言をした宮古島市。太陽光発電や風力発電、バイオマス燃料など、国や県、企業の再生可能エネルギー活用の研究事業も積極的に受け入れてきました。

平成二十三年からスタートした「宮古島市来間島再生可能エネルギー百パーセント自活実証事業」は、来間島内の消費電力における再生可能エネルギーの電力比率を百パーセントとした、電力エネルギーの完全な地産地消の実現を検証す



来間大橋。この橋ができて、島の人口は少しずつ増加

電力の地産地消 離島における エネルギー安定化に向けた新たな挑戦

国内外の注目を集める島しょ型実証事業！

「今回の事業は、沖縄とハワイのクリーンエネルギー協定でのノウハ

島民の参加へ 向けて地道な積み重ね。百聞は一見に如かず

メリットを知って、もらうことからなのね。

ウの共有にもつながる事業。世界も注目しています」と宮古島市企画政策部エコアイランド推進課の高里公敏さんの言葉にも力が入ります。



島で唯一の展望台から見える集落の風景



宮古島市

来間島内で使用するすべての電力を再生可能エネルギーで。

国内外の注目を集める試みが、始まっています。

